

第一次山陽小野田市総合計画 基本計画の見直しに関する市民アンケート

調査のお願い

平素から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、「第一次山陽小野田市総合計画」が策定されて、5年が経過しようとしています。

第一次山陽小野田市総合計画は、平成20年度～平成29年度の10年間の基本構想及び基本計画を示していますが、総合計画の中間年度となる今年度、基本計画の見直しを行う参考とするため、市民の皆様にアンケート調査を行うことといたしました。

調査は、市内在住の18歳以上の方3,500人を対象に、無記名回答方式で行います。

集計結果について、個人に関する情報が公表されることは一切ありませんので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

平成24年7月
山陽小野田市

ご記入にあたってのお願い

- ・この調査に、封筒の宛名の方が答えられない場合は、ご家族の方がお答えください。
- ・回答は設問ごとの指示に従い、該当番号に○印をつけてください(設問によっては、回答欄に該当の番号を記入してください)。設問によって回答の数が異なりますので、ご注意ください。
- ・この調査票は、同封している返信用の封筒に入れ、7月31日(火)までに投函してください。
- ・ご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

総合計画とは

総合計画は、市町村が総合的かつ計画的な行政運営のために策定するもので、それぞれの市町村における様々な計画の最上位の計画になります。

第一次山陽小野田市総合計画は、社会経済情勢の変化に対応するとともに、市民にとって住み良い地域づくりを進めるため、地域の個性や地域資源を重視したまちづくりの指針となるものとして、平成20年3月に策定いたしました。

第一次山陽小野田市総合計画では、山陽小野田市が目指すまちの姿(将来都市像)を「人と出会い 支え合い 自然とふれあう 活力ある 住み良さ創造都市」と定めて、各施策に取り組んでいます。

<問合せ先> 山陽小野田市 総合政策部 企画課 河口、山本、別府
TEL:0836-82-1130(直通) FAX:0836-83-2604
Mail:kikaku@city.sanyo-onoda.lg.jp



3 市政に対する評価と課題

以下について、それぞれの項目（施策や状況）に対する「満足度」について、各設問の指示に従ってお答えください。

問7 「市民主役の行政運営の確立」について、以下に示す「1」～「12」の市が実施している施策・状況に満足していますか。『満足度』を1～6の中から1つ選び○を付けてください。	たい 満足	満足	どちらとも いえない	不満	たい 不満	わからない
1. 市民主役の地域づくりの推進	1	2	3	4	5	6
2. ボランティア・NPO※等の活動	1	2	3	4	5	6
3. 地域・市民活動の拠点の整備	1	2	3	4	5	6
4. 地域リーダー・人材の育成	1	2	3	4	5	6
5. 行政への住民参加（参画）	1	2	3	4	5	6
6. 市民との協働※のまちづくりの推進	1	2	3	4	5	6
7. 人権尊重のまちづくりの推進	1	2	3	4	5	6
8. 男女共同参画社会形成の推進	1	2	3	4	5	6
9. 情報公開の推進	1	2	3	4	5	6
10. 行政窓口での対応の状況	1	2	3	4	5	6
11. 行財政改革の推進	1	2	3	4	5	6
12. 公共施設の効率的な運営・管理と有効活用の推進	1	2	3	4	5	6

※ 「NPO」：民間非営利団体。「まちづくり」「障がい者や高齢者の福祉」「川や森林の愛護」などを目的に、身近なところで行われている活動団体のことです。

※ 「協働」：協働とは、同じ目的で協力して働くこと。ここでは、自治・まちづくりなどに関して、行政、市民などが協力して行動することを意味しています。

問8 「市民主役の行政運営の確立」について、特に重要と思われるものは何ですか？《2つまでに○》

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 市民主役の地域づくりの推進 | 2. ボランティア・NPO・市民活動の充実 |
| 3. 人権尊重のまちづくりの推進 | 4. 住民参加、協働のまちづくりの推進 |
| 5. 行財政改革の推進 | 6. 公共施設等の効率的な運営 |
| 7. その他（ | ） |

問9 「安心・安全環境の充実」について、以下に示す「13」～「29」の市が実施している施策・状況に満足していますか。『満足度』を1～6の中から1つ選び○を付けてください。	たい 満足	満足	どちらとも いえない	不満	たい 不満	わからない
13. 地域福祉活動の推進	1	2	3	4	5	6
14. 高齢者の生きがい対策と社会参画の促進	1	2	3	4	5	6
15. 高齢者の在宅福祉サービス	1	2	3	4	5	6
16. 高齢者福祉施設の充足	1	2	3	4	5	6
17. 在宅介護支援体制の充実	1	2	3	4	5	6
18. 介護予防・介護サービスの推進	1	2	3	4	5	6
19. 障がい者の在宅福祉サービス	1	2	3	4	5	6
20. 障がい者の社会参加の促進と就労支援	1	2	3	4	5	6
21. 保育所など子育て支援環境の充実	1	2	3	4	5	6
22. 健康維持増進のための保健サービス	1	2	3	4	5	6
23. 医療機関の整備と医療体制の充実	1	2	3	4	5	6
24. 台風や地震時の防災対策の充実	1	2	3	4	5	6
25. 消防施設・消防体制の整備	1	2	3	4	5	6
26. 住民主体の自主防災組織の育成	1	2	3	4	5	6
27. 災害時の情報伝達手段の整備	1	2	3	4	5	6
28. 地域の防犯対策の推進	1	2	3	4	5	6
29. 交通安全対策の推進	1	2	3	4	5	6

問13 「にぎわい・活力環境の創出」について、以下に示す「42」～「62」の市が実施している施策・状況に満足していますか。『満足度』を1～6の中から1つ選び○を付けてください。	た 満 い 足 へ ん	満 足	ど ち ら も い え な い	不 満	た い へ ん 不 満	わ か ら な い
42. 土地区画整理事業など計画的な土地利用の推進	1	2	3	4	5	6
43. 新幹線、空港などの利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
44. 地域間を結ぶ幹線道路	1	2	3	4	5	6
45. JR、バス等の地域生活交通の運行状況	1	2	3	4	5	6
46. インターネット等の情報通信環境の整備	1	2	3	4	5	6
47. 魅力ある計画的な住宅地の形成	1	2	3	4	5	6
48. 企業誘致や新しい産業の創出	1	2	3	4	5	6
49. 地元企業の育成	1	2	3	4	5	6
50. 産・学・公・民の連携による新しい産業づくりと人づくり	1	2	3	4	5	6
51. 中心市街地、駅前周辺の商業施設の充実	1	2	3	4	5	6
52. 地方卸売市場など流通拠点の整備	1	2	3	4	5	6
53. 優れた自然環境や歴史、文化などを活かした観光振興	1	2	3	4	5	6
54. 宿泊施設や観光集客施設などの整備	1	2	3	4	5	6
55. 農林水産業の担い手の育成	1	2	3	4	5	6
56. ほ場整備・漁港整備など生産基盤の整備	1	2	3	4	5	6
57. 森林・農地・海岸の保全	1	2	3	4	5	6
58. 米・果樹・野菜・水産物等の販売の促進	1	2	3	4	5	6
59. 森林資源の活用	1	2	3	4	5	6
60. 地産地消の推進	1	2	3	4	5	6
61. 雇用機会の確保	1	2	3	4	5	6
62. 職業能力の開発向上	1	2	3	4	5	6

問14 「にぎわい・活力環境の創出」について、特に重要と思われるものは何ですか？《2つまでに○》

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 高速交通網の整備 | 2. 情報通信環境の整備・充実 |
| 3. 中心市街地、駅前の商業施設の充実 | 4. 魅力ある計画的な住宅地の形成 |
| 5. 農林水産業の振興 | 6. 地産地消の推進 |
| 7. 工業の振興 | 8. 伝統産業(窯業、セメント業等)の振興 |
| 9. 企業誘致や新しい産業の創出 | 10. 商業の振興 |
| 11. 観光産業の振興 | 12. 産・学・公・民の連携 |
| 13. 雇用機会の確保 | 14. 職業能力の開発向上 |
| 15. その他（ | ） |

問15 「定住環境の充実」について、以下に示す「63」～「76」の市が実施している施策・状況に満足していますか。『満足度』を1～6の中から1つ選び○を付けてください。

	たいへん満足	満足	どちらともいえない	不満	たいへん不満	わからない
63. 公害防止の推進	1	2	3	4	5	6
64. 山・川・海等の自然環境の保全	1	2	3	4	5	6
65. 地球温暖化防止対策の推進	1	2	3	4	5	6
66. 環境教育・学習の拡充	1	2	3	4	5	6
67. 街並みなど景観づくりへの取組み	1	2	3	4	5	6
68. 大きな公園（広域公園、運動公園など）の整備	1	2	3	4	5	6
69. 身近な水辺、緑地、街区（児童）公園などの整備	1	2	3	4	5	6
70. 良好な住宅・宅地の供給	1	2	3	4	5	6
71. 市営住宅の整備状況	1	2	3	4	5	6
72. 若年層・団塊世代のUJIターン※支援対策	1	2	3	4	5	6
73. 生活道路・歩道の整備	1	2	3	4	5	6
74. 下水道・合併浄化槽の整備	1	2	3	4	5	6
75. ゴミ対策、リサイクル対策	1	2	3	4	5	6
76. ゴミの不法投棄防止対策	1	2	3	4	5	6

※ 「UJIターン」：出身地から進学や就職で都会に出た後出身地に戻る（Uターン）、出身地から都会に出た後出身地の近隣地域に戻る（Jターン）、出身地に関係のない住みたい地域に移る（Iターン）。

問16 「定住環境の充実」について、特に重要と思われるものは何ですか？《2つまでに○》

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 公害防止の推進 | 2. 自然環境の保全や環境教育の推進 |
| 3. 地球温暖化防止対策の推進 | 4. 街並みなど景観づくりへの取組み |
| 5. 公園などの整備 | 6. 良好な住宅・宅地の供給 |
| 7. 若者・団塊世代のUJIターン支援 | 8. 生活道路・歩道の整備 |
| 9. 下水道などの整備促進 | 10. ゴミ対策、リサイクル対策の推進 |
| 11. 転入奨励金制度※の利用促進 | 12. その他（ ） |

※ 「転入奨励金制度」：転入し新たに市内に住宅を取得した人に転入奨励金を交付します。交付額は新たに取得した住宅の固定資産税額相当分で、最長5年間交付されます。平成23年10月1日に始まりました。

問17 あなたが次の5つのテーマの中で最も重視するのは何ですか？《1つだけに○》

1. 市民主役の行政運営の確立
2. 安心・安全環境の充実
3. 教育・文化環境の充実
4. にぎわい・活力環境の充実
5. 定住環境の充実

問18 あなたは、次の市の施設を、最近1年間に利用したことがありますか。利用したものをあげてください。《該当するものすべてに○》

- | | | |
|------------------|----------------|------------|
| 1. 市役所 | 2. 山陽総合事務所 | 3. 出張所 |
| 4. 公民館 | 5. 図書館 | 6. きらら交流館 |
| 7. 青年の家 | 8. 文化会館 | 9. 市民館 |
| 10. きららガラス未来館 | 11. 歴史民俗資料館 | 12. 市民体育館 |
| 13. 武道館 | 14. 野球場 | 15. サッカー場 |
| 16. 市民プール | 17. その他のスポーツ施設 | 18. 市民病院 |
| 19. 訪問看護ステーション | 20. 在宅介護支援センター | 21. 保健センター |
| 22. 勤労青少年ホーム | 23. 労働会館 | |
| 24. その他（ ） | | |
| 25. どれも利用したことがない | | |

問19 現在取り組まれている山陽小野田市の行財政改革では、何に重点的に取り組むべきだと思いますか？《3つまでに○》

1. 議員・職員や部課の数を減らす
2. 事務を効率化・合理化する
3. 効果のうすれた事業を廃止・縮小する
4. 市民、民間企業やNPOなどの民間活力の活用を進める
5. 市民病院、オートレース事業、土地開発公社など地方公営事業・外かく団体の経営改善や統廃合を進める
6. 職員の意識改革や能力開発を進める
7. その他（)

問20 行財政改革の進め方として、最も重視すべきことは何ですか？《1つだけに○》

1. 行財政の状況についてわかりやすく情報公開を行う
2. 市民の意見が反映できる機会を一層確保する
3. 各分野の専門家に意見を求める
4. わからない
5. その他（)

4 協働のまちづくりについて

地域での活動やボランティア、NPOに参加する市民がだんだんと増えてきています。これからのまちづくりには市民参加が重要だと言われており、こうした市民一人ひとりの取組みが、まちを変えていく大きな力にもなります。市民参加についてのあなたのお考えをお答えください。

《活動分野》

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①消防・防災活動 | ②防犯活動 | ③子育て支援活動 |
| ④高齢者の支援活動 | ⑤障がい児や障がい者の支援活動 | ⑥健康づくり活動 |
| ⑦ごみの減量化・リサイクル活動 | ⑧自然保護や環境の保全活動 | ⑨まちの美化・緑化活動 |
| ⑩青少年の健全育成活動 | ⑪スポーツ活動 | ⑫レクリエーション活動 |
| ⑬文化・芸術活動 | ⑭歴史の保存・継承活動 | ⑮国際交流・外国人との交流活動 |
| ⑯消費生活への支援活動 | ⑰自治会の活動 | ⑱男女共同参画社会づくり活動 |
| ⑲その他（ | | ） |

問21 あなたは現在、上記の活動分野のうち、参加されているものがありますか？《1つだけに○》

1. ある 2. ない

問22 問21で「1.ある」と答えた方は、上記の活動分野の中から主なものを5つまで選び、回答欄に番号を記入してください。

回答欄					
-----	--	--	--	--	--

問23 問21で「1.ある」をお答えの方で、現在は参加していないが今後参加したい分野があれば、上記の活動分野の中から主なものを5つまで選び、回答欄に番号を記入してください。

回答欄					
-----	--	--	--	--	--

問24 問21で「2.ない」をお答えの方は、今後参加したいと考えているものがありますか。《1つだけに○》

1. ある 2. ない 3. 参加したいができない

問25 問24で「1.ある」をお答えの方は、上記の活動分野の中から主なものを5つまで選び、回答欄に番号を記入してください。

回答欄					
-----	--	--	--	--	--

問26 問24で「2.ない」または「3.参加したいができない」をお答えの方は、その理由をお答えください。

回答欄	
-----	--

5 市政への市民参加について

問27 あなたは、市政に関心がありますか。《1つだけに○》

1. 大変関心がある 2. 少しは関心がある
3. あまり関心はない 4. まったく関心はない

問36 問35で「1」または「2」と回答した方は、山陽小野田市に住みたいと思う理由は何ですか？《3つまでに○》

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 親・親族がいるから | 2. 家や土地があるから |
| 3. 通勤・通学に便利だから | 4. 買い物などが便利だから |
| 5. 居住環境が良いから | 6. 老後を地元で暮らしたいから |
| 7. 仕事があるから | 8. 子育て環境や教育環境が良いから |
| 9. 地域や人に愛着があるから | 10. 医療環境が良いから |
| 11. その他 () | |

問37 問35で「3」と回答した方は、今後市外に住みたいと思う理由は何ですか？《3つまでに○》

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 親・親族がないから | 2. 家や土地が取得できないから |
| 3. 通勤・通学に便利だから | 4. 買い物などが不便だから |
| 5. 居住環境が悪いから | 6. 老後に不安があるから |
| 7. 仕事がないから | 8. 子育て環境や教育環境が不安だから |
| 9. 地域や人になじめないから | 10. 医療環境に不安があるから |
| 11. その他 () | |

※次の問は、子ども（孫）が市外に転出している方のみお答えください。

問38 転出している子ども（孫）に帰郷してほしいと思いますか。《1つだけに○》

1. 帰郷してほしいと思う
2. 帰郷してほしいとは思わない
3. 分からない

問39 問38で「1」と回答した方は、子ども（孫）が帰郷するには、どんな施策が必要だと思いますか？《3つまでに○》

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 働く場の確保 | 2. 土地・住宅の確保 |
| 3. 子育てや教育環境の充実 | 4. 買い物の便利さの向上 |
| 5. 交通の便利さの向上 | 6. 下水道など居住環境の整備 |
| 7. 高齢者福祉サービスの充実 | 8. 生涯学習施設の充実 |
| 9. 繁華街（はんかがい）・盛り場の整備 | 10. 若者が集える複合施設の整備 |
| 11. その他 () | |

問40 あなたは将来に対して、どんなことが不安ですか？《3つまでに○》

- | | | |
|-------------|-------------------------|-----------------|
| 1. 自分や家族の健康 | 2. 自分や家族の介護 | 3. 子どもの将来のこと |
| 4. 仕事や雇用のこと | 5. 老後の生きがい | 6. 自然災害 |
| 7. 地域の生活環境 | 8. 少子・高齢化による地域の衰退（すいたい） | |
| 9. 治安の悪化 | 10. 経済的負担 | 11. 住まい（住宅）の老朽化 |
| 12. その他 () | | |

7 今後の施策について

問41 若者の定住促進策として、特にどのような施策に力をいれるべきと思いますか？《2つまでに○》

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 安全・安心な居住環境の整備充実（防災対策等） | 2. 子育て環境の整備充実 |
| 3. 健康で元気に暮らせる環境の整備（医療・福祉等） | 4. 住む場所の確保（空き家対策等） |
| 5. 企業誘致等による働く場の確保 | 6. 転入者増加の促進（UJIターンの促進等） |
| 7. 快適な居住環境の整備充実（生活交通等） | 8. 娯楽・レジャー施設の充実 |
| 9. その他（ | ） |

問42 防災対策のために、特にどのような施策に力をいれるべきと思いますか？《2つまでに○》

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 自主防災組織の育成 | 2. 防災無線など防災資機材の備蓄 |
| 3. 建築物、公共施設の耐震化の促進 | 4. 防災に対する意識の高揚 |
| 5. 地域防災訓練の実施 | 6. 避難所の整備・充実 |
| 7. 防災のための情報提供及び伝達システムの充実 | 8. 河川や海岸護岸の高潮対策 |
| 9. 低地での浸水対策 | 10. その他（ |

問43 今後の山陽小野田市のまちづくりについて、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

回

答

欄

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。